

恒例のふるさとまつりが十四日、役場前広場（郷土芸能）と阿仁川堤防（フットボール）の二会場で行われ、例年以上の盛りあがりとなりました。

写真＝川井郷土芸能のタイナミツツな駒踊り。



ふるさとまつり
1万人の人出で賑わう。

今月の紙面から

- 2面 ふるさとまつり
合高フェンシング全国優勝
- 3面 合川・国立児童の交流

広報

あいかわ

昭和62年 8月30日 秋田県合川町 編集 総務課 電話 0186(78)2100

'87/ 8

第352号

松ヶ丘に多目的グラウンド竣工

総工費五千五百万円

合川町多目的グラウンド施設が完成し、七月二十九日現地で竣工式典と記念碑の除幕式が行われ、引き続き記念行事の鷹巣阿仁部小学校招待野球大会（二十九、三十日）と第一回東北地区ゲートボール大会（三十一日）が開催され、新グラウンドでの白熱したプレーに、喜びの歓声が続いていました。

多目的グラウンドは川井松石殿地内に造成分譲した宅地「松ヶ丘団地」の一角に建設された一万八千二百五十四平方メートルの面積に百メートル、二百メートルのトラックコース、野球場、サッカー場各一面、ソフトボール場二面、ゲートボール場八面がおさめられています。駐車場、トイレ、旗掲揚台、二カ所の水飲場が備えられ周囲はジョギングコースも完備し社会体育振興、若者の定住化促進、誘致企業就業者の運動施設としてはもちろん、全町民の健康づくりにも利用されることになります。

グラウンドでは鷹巣阿仁部小学校招待野球大会、東北ゲートボール大会が行われ、それぞれ地元チームが上位に進出し会場をわかせていました。多目的グラウンドは工業再配置促進費補助事業で建設したもので総工費は五千五百万円です。

木戸石・八幡岱簡水着工
工事費九千二百六十万円

施設の老朽化と、生活水準の向上に伴い、生活水準の向上に伴い、水利用の高度化が進み一部に断水濁水等不便をおかけしておりますが、七月十六日拡張工事が着工、工事は川井地内から取水し、木戸石地内に配水場を設置しその間を送水する。これに伴う取水、浄水、送水、配水、電気設備の工事です。工期は十一月三十日となっております。安定した供給水量を確保することになります。

町長日記から

町おこし対策室をつくり、五月に入って「秋田内陸物産」(町も出資した第三セクター会社)も営業を開始して、第一番に困ったことは、町特産となるべき木工品は、木材の乾燥等の関係もあり、量産が出来ないこと、餅などは保存がきかないこと、野菜、果実等も全国どこにもあり、これまた量産が伴わないことなどで軌道に乗らなく、結局、農協に補助して高温殺菌、真空パックの機械を設置し、六ヶ月から一年ぐらゐの保存が出来、いつでもスーパ等、商品として出せるようにするための工場が今操業を持っている。その間他から来られて「落そば」「路うどん」、「落そば茶」などの製造をはじめた方があったので、それを先頭に立てて物産の売出しをはじめた。

最初日産五百食を考えたが売行きに間に会わず日産一千食の機械にしたが、結局生(なま)のものはあまり出ないので乾燥したものに重点をおいて販売した。年間三十万食の販売を目標にしているが、今のところ好評でこの目標は可能とみられる。この販売ルートを軸にして新しい地場の物産を産業化して町おこし産業を進めてゆく方針だが、町民のアイデアをどんどん御教示下されれば幸いである。

(義)



多目的グラウンド記念碑の除幕



わたしたちの町

人口(男).....4,471人
 (女).....4,775人
 計.....9,246人
 7月の転入.....13人
 転出.....13人
 世帯数.....2,298世帯

(7月末日住民登録人口調べ)



カメラ
スケッチ

炎の祭典と ふるさと芸能

ふるさとまつりが旧盆の8月14日夜、役場前広場を主会場に開かれました。

役場前広場では午後5時より開会式。続いて、李岱親子会駒踊り、川井奴踊りなど郷土芸能が演じられ、初公開の「合川まるとび音頭」を約500人の婦人たちが駅前地区の2カ所から役場前広場まで、両手に炎を表す棒を持って踊り、大きな拍手を送る町外参観者が目につきました。

また、町出身の林り子ショーも行われ、人々は心行くまで夏の夜を楽しんでいました。

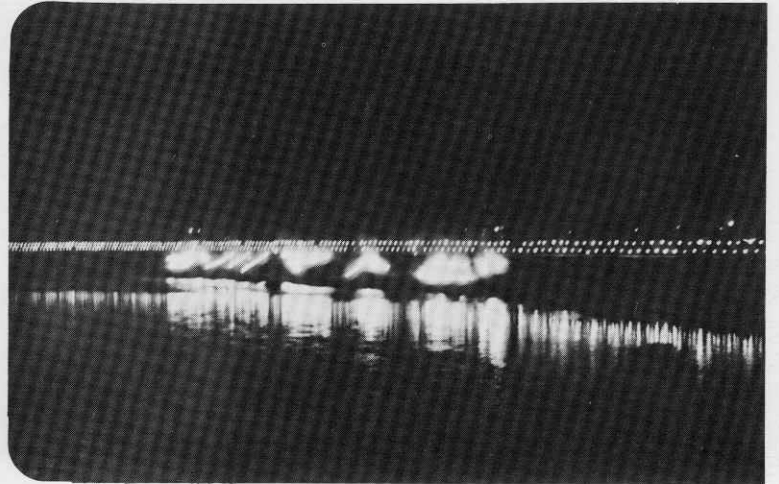
好評だった「合川まるとび音頭」

合川まるとび音頭は、霜平不美夫・作詩、伊藤藤要、作曲により勝田洋子、伊藤藤要の2人が唄う。マトビ、阿仁、小阿仁川、栄える町、人情深さ合川町のよさが歌詞になっています。

子供達の姿が目だった「合川まるとび音頭踊り」



川井郷土芸能の奴踊り



▲万灯火(まるとび)

阿仁川の川面に映えて、美しいゆらめきをみせた「合川マトビ」

◀元気に飛び跳ねた李岱親子会駒おどり

合川高フェンシング男子が インタハイで快挙



昭和62年度全国高校総体フェンシング競技
優勝祝賀会
合川高校男子フェンシングチーム

拍手に包まれて祝賀会場にのぞむ合高剣士の皆さん。

大きな拍手に包まれ、優勝を喜び合っていました。

監査委員に

桜井氏を再任

第三回臨時町議会

八月十二日で任期満了となる監査委員(知識経験を有する者)に、桜井悦朗氏(七十歳)を再任することに同意しました。

桜井監査委員は五十五年から選任され今回で三期目です。

町の辞令

八月一日付

〔異動〕()内は前職

▽福祉課長兼農村勤労福祉センター所長(福祉課参事)

第10回健康まつりが
第24回寿大会

9月13日開催

場所 合川町体育館

時間 午前9:00~

多数ご参加下さい。

- 佐藤隆雄 ▽財政課長(農林課長)
- 杉光徳 ▽保健課長(兼保健センター所長)
- 東海林栄悦 ▽建設課長(保健課長)
- 和田勇治 ▽出納室長兼専門検査員(建設課長)
- 桜田竜治 ▽農林課長兼農村環境改善センター事務局
- 長(財政課長)高橋宮雄 ▽福祉課長補佐(保健課長補佐)
- 正田久人 ▽町おこし対策室長補佐(財政課長補佐)
- 佐藤熊夫 ▽保健課長補佐(総務課長補佐兼選挙管理委員会書記長補佐)
- 桜田幸男 ▽財政課長補佐(農林課長補佐兼農業総合指導センター事務局)
- 伊藤和也 ▽農林課長補佐兼農業総合指導センター事務局
- 長(町おこし対策室長補佐)
- 沢藤孝志 ▽農林課主査(福祉課主査)
- 松橋良子 ▽福祉課主査(保健課主査)
- 金田悦子 ▽診療所兼保健センター栄養士(保健課主査)
- 金田禮子 ▽保健課主任(診療所主任)
- 木村知剛 ▽教育委員会事務局(出納室長兼専門検査員)
- 金田正蔵 ▽教育委員会事務局主査(農林課主査)
- 高橋良子 ▽総務課参事兼選挙管理委員会書記長補佐(教育委員会事務局)
- 桜田日出雄 ▽保健課主査(教育委員会事務局主査)
- 松岡久子

よしよし合川町へ

国立市の児童十六人が 農村生活を体験

東京都国立市の小学生十六人が二十一日から三泊四日の日程で訪問。親をはなれて田舎での体験生活をし、思い出多い合川を後に、冬休みの再会を誓い帰路につきました。



▲気軽に町長と談笑



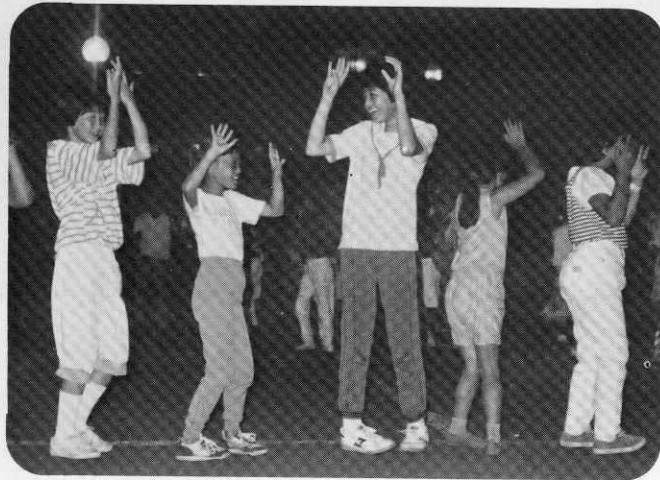
▲根強く植えて



▲役場へ表敬訪問



▶合川営林署の森林教室、清水を蒔の葉コップで



▶月きりたんぼきりたんぼ秋田名物きりたりぼ月



▲合川児童との交流ファイヤー



阿仁部球技大会

ミニバスケット

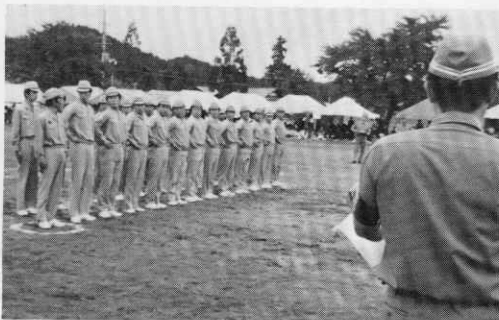
東小学校優勝

八月一、二日に森吉町で開かれた阿仁部小学校球技大会ミニバスケットで合川東小学校が昨年に続き優勝しました。大会には八チームが参加。準決勝では合川西と接戦一点差で決勝へ。米内沢を簡単にやぶり二年連続優勝をしました。

合川町消防団

第二分団少差で優勝を逸す

八月二日森吉町に於いて、大館北秋田支部消防訓練大会が行われました。大会種目は規律訓練、自動車ポンプ操法、小型ポンプ操法の三種で競い、いずれも実戦さながらの訓練大会でした。



第二分団の機敏な動作

規律訓練・第二分団第二位
自動車ポンプ操法・第三分団
第八位、ポンプ車操法・機動
分団第七位、総合七位。

火の用心を 心がけます

東保育園の幼年消防クラブへ八月五日、日本防災協会から半でんとワッペンが贈呈されました。

園児達は全員声を揃えて「いっそう火の用心を心がけ、また花火あそびは家の人といっしょにやります」と、声たからかに誓いました。



第25回町内 少年球技大会

町と町親の会主催の町内少年球技大会が十二日、野球は合川球場など四球場、バレーボールは町民体育館で開かれ、野球に十五チーム、バレーボールには十一チームが参加して熱戦を展開しました。

結果は次のとおりです。

【野球】

優勝 芹沢・根田 ②下杉 ③兼沢、木戸石

【バレーボール】

優勝 季岱 ②川井 ③下杉、木戸石

交通安全活動

福田親子会

福田親子会では独自の交通安全旗を作製、毎月の交通安全日、交通安全運動旬間中には、安全旗を掲げるなど、活動しています。



ふるさと会員になられた皆さんから、寄せられたおたよりの中から紹介します。ふれ合い広場に、町外の皆さんからのおたよりをお寄せください。

自然を大切に

前略 広報あいかわ先日届きました。大変良くできていて楽しく読ませていただいております。私の父は合川町の杉山田に実家があり二、三年に一度一週間ぐらいとまっています。その度、「いい所だなあ」と思い「いつかは合川に、すみたい」といつも思っています。私の父の古郷であり私の心のふる里である合川。これからも、自然を大切に、発てんと、文化、開発することをのぞみます。

(千葉県習志野市花咲一 六一六 伊東典子さん16歳)

情報

○広報はきいて保存
○よみにあなたの
○予定をメモして

25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	31	30	29	
金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	9	月	日	8
<p>健康まつり ことぶき大会 さわやか体育デー</p> <p>麻しん予防接種 三歳児検診・敬老会</p> <p>秋の交通安全運動 旬間(30日まで)</p> <p>各保育園運動会</p> <p>三種混合予防接種</p>																												

さわやか君
西村 宗

お母さん、代理でやってくれませんか？

お母さん、代理でやってくれませんか？

あ、代理で行ってくださいますか？



今月の納期

固定資産税 第2期
国保税金 8月分
国民年金

一人権モデルの町

— 人権モデルの町 —

ご存知ですか 法律扶助制度

私たちが社会生活を営んでいると、好むと好まざるにかかわらずいろいろな紛争が生ずるものですが、裁判所に訴えて解決をはかるとなると、弁護士の手数料や訴訟に要する費用などの出費がかさむため、生活にゆとりのない人々は、結局裁判をあきらめるといふことになりかねません。そこで、正当な権利を持ちながら、お金がないため裁判ができずに困っている人々のため、弁護士の費用などを含めて訴訟の費用の全部または一部を立て替えるのが「法律扶助」です。訴訟費用でお困りの方は、近くの法務局・人権擁護委員・財団法人法律扶助協会第一支部にご相談ください。

国民年金は 二十歳がスタート

— 二十歳がスタート —

早めに入入手続きを

二十歳になるといろいろな義務や権利を得ることになります。国民年金に加入する義務もその一つです。国民年金には、二十歳から六十歳になるまですべての人が加入しますが、その加入者は、第一号被保険者(農業や商業などの自営業の人や家事手伝いの人をいいます)、第二号被保険者(会社や官公庁などに勤めていて厚生年金や共済年金に加入しているサラリーマンをいいます)、第三号被保険者(そのサラリーマンに扶養されている奥さんや子どもをいいます)の三種類に分けられます。

昼間部の大学生や専門学校生は、義務加入の対象になっていませんが加入を希望する人は第一号被保険者になることができますので、ぜひ加入することを、お勧めします。

県の情報

公開について

秋田県公文書公開条例が十月一日から実施されます。この情報制度は、より開かれた県政をめざし、県政に対する県民の理解と信頼をさらに深めてもらうためのものです。

この制度の実施により、県民の皆さんからの公開請求に応じて、県の機関でもっている公文書を閲覧したり、写しの交付を受けたりすることができます。

ただ個人のプライバシーを侵害したり、公益を損なうようなもの等は公開しないことがあります。

青年海外協力隊募集

昭和六十二年度青年海外協力隊員を次のより募集しております。

▽資格 満二十歳以上三十五歳までの日本国籍を持つ青年男女

▽願書締切 昭和六十二年十一月三十日(消印有効)

▽一次試験 昭和六十三年一月十日

▽問い合わせ先 国際協力事業団青年海外協力隊事務局 東京

選挙の実施について

大館公共職業安定所鷹巣出張所では次により、秋冬期における出稼希望者を対象に、合同管理選挙を実施します。

▽日時 九月二十五日午前九時三十分～正午まで

▽場所 鷹巣中央公民館分館

▽参加予定都府県 東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、愛知県、静岡県、大阪府、滋賀県、兵庫県

自衛官を募集

試験日は、▽二等陸、海、空士 九月十八日▽一般曹候補生 十月十八日▽航空学生 十月三日▽看護学生 十一月十五日▽防衛大学校学生 十一月三、四日

詳しくは自衛隊秋田地方連絡大館出張所 電話〇一八六(四二)一三九七まで。

善意のご寄付

敬称略

►香典返しに◀

福岡 隆一	三 里	(故弟)	(工)
齊藤 健一	新田目	(故父)	房治
木村 雅親	李 岱	(故父)	富雄
後藤 留吉	下 杉	(故父)	源四郎
吉田敬市郎	川 井	(故妻)	益子

►一般寄付◀

モータースポーツクラブトウエンティ

►広報郵送料として◀

清水美穂子	川崎市麻生区上麻生
松橋 利雄	宮崎県児湯郡新富町大字上富田

►物品寄贈◀

桜井 ハル	下 杉	ぞうきん
後藤 満	下 杉	文庫本

慶弔だより

►お誕生おめでとうございませう◀

杉 潤	有 希	増 信也	長女
佐 藤	泰弘	東根田 信夫	長男
土濃塚 有樹	芹 沢 仁	川 井 吉則	二女
小笠原 一樹	川 井 正人	駅 前 正人	長男
鈴木 洋介	木戸石 義徳	中 村 康文	二男
鈴木 雅文	福 田 浩二	鈴 木 文樹	二男
吉 田 未樹	松石殿 政行	吉 田 文男	二女
桜 井 浩	下 杉 文男		二男

►謹んでおくやみ申し上げます◀

木 村 富雄	李 岱	与市郎	長男
後 藤 喜代志	下 杉	留 吉	長男
斉 藤 房治	新田目	本 人	
近 藤 源四郎	李 岱	本 人	

全町民の願い

交通死亡無事故ゼロ3500日目標

秋の交通安全運動

9月21日～9月30日

重点目標 心にゆとり さわやかマナー

1. 歩行者および自転車利用者交通事故防止
2. 二輪車を中心とした無謀運転の防止
3. 正しい方法によるシートベルト、ヘルメット着用の徹底。



夜長の夜長 72

秋の夜長

夜長は秋の季語です。春は日永、夏は短夜、冬は短日と季語がよく使われます。これを見て夏は夜が短く、冬は日短いことはわかりますが、春と秋は一概にどちらが長い短いかいえません。

秋分の日(九月二十三日)を境に昼夜の長さが逆転するので、それまでと比べて夜が長いように感じるためだろうとの説があります。しかし春には日が長くなったと感じ、秋には日暮が早くなったと感じるものです。

さわやかな秋の夜は、読書やテレビに熱中してしまいい夜ふかしをしがちですが、夏バテの回復のためにも睡眠は十分にとりたいものです。

京都渋谷区広尾四〇二〇二四
東京〇三四〇〇七二六一